

平成21年2月24日

村上市長 大滝 平正 様

村上市行政改革推進委員会
会長 小川 勲

村上市行政改革大綱案について（答申）

村上市行政改革推進委員会は、平成20年12月18日に村上市長から諮問を受けました村上市行政改革大綱案について、下記のとおり答申いたします。

なお、村上市行政改革大綱は、歩みはじめた村上市の極めて重要な羅針盤となることから、審議での主な意見を別記のとおりまとめましたので、大綱決定の参考にしてください。

記

1. この行政改革大綱案には、誰のために、何を目標として、新村上市がどのような未来を描いていくのかという部分が不足している。市民が主役のまちづくりを市長の前書きなどで強く謳うべきである。
2. 財政状況が厳しいと明記している中で、これからの行政サービス全般について、何を守り、何が削り、そのために行政・職員が何を改革し、市民には何について理解と協力を求めていくのかをはっきりと示すべきである。
3. 各地区それぞれが異なった地域課題を持っていて、それによって今までの行政支援も違っていた。地域活動を活性化させるためには、統一した行政サービスをベースとしながらも各地区の実情に合わせた行政サービスは必要であり、特色を活かした支援をしていくべきである。
4. 協働という言葉が、いったい何をすれば良いのかが、まだ市民には伝わっていない。ただ行政の仕事を手伝ってほしいと受け取られないように、魅力ある村上市をつくるために「自分たちの地域は自分たちでつくる」、「自分も皆も関係がある」ということを理解して共感してもらえよう市民と行政が相互のパートナーシップを強化した取り組みを進めるべきである。
5. この行革大綱やこれから作っていく各種計画について、内容の整合性を図り、「何を、どうするのか」具体的な表現で、読んだ人が分かるような、誤解を与えないような作りをするべきである。また、情報公開についても同様に、ただ公開するのではなく、その内容について村上市としての考えや数値を具体的に分かりやすく公開して、市民との信頼関係を築いていくべきである。

別記

村上市行政改革大綱案についての主な意見

1 全体を通して

行政改革大綱の構成だが、「行政改革の基本方針」と「具体的改革方針」について、一緒にして4つの改革方針ごとにまとめたほうが分かりやすいという意見もあり、協議の結果、原案の構成でいいという委員と半々であったため、本委員会としては、原案の構成のままでとの結論に達した。詳細については、会議録を参照されたい。

行政改革大綱のなかには明るいものが無くて、暗く、夢がないと思った。前書きとして、市長が自分のリーダーシップで一生懸命頑張って夢のある市を作っていくんだ、そのために行政改革をやるんだ、という部分が必要である。

行政改革は、やればやるほど、今までやっていたことが、圧縮する方向にいくと思う。住民があって、共通した課題があって、作業があって、負担があって、その負担を誰がやるのか、その辺が少し欠如している。あくまでも市民が何をやって、何を目指していきたいか、そこが、基本理念で出てくるべきである。

この行革大綱自体が、住民の方を向いているのか、行政の方を向いているのか、または国の方を向いて作られているのかが、良く分からない。

2 各項目について

行政改革の必要性について

職員数の減少と高齢化に対応することが中心になった表現で、魅力ある活力に満ちた地域「新生村上市」の実現に向けた改革であるとの意欲が不足している。

住民サービスだとか予算規模といったことは縮小はするが、この地域は良いところだよということをアピールすることで、人口を減らさない、もしくは増やすということをどこかに入れておかないと、明るい未来はない。

将来像やビジョンを踏まえた上で、だから行政改革が必要だという部分の順序を、目的と手段を整理して文章にしたら良い。

「各年度の退職者の7割分を減じます」は一律的ではなく、業務の内容を精査して行うこととされたい。

職員数については約700人を目指すとあるが、「よく精査し」というような文言を入れたら良い。

行政改革の必要性のところでは、主権が市民であるということが感じられない。ともすると行政主権というふうに感じられる。もっと強く主権は市民なんだと、自治をどうやって高めていくんだという説明をもう少しここに加えたら良い。

自治体を高めていくという表現をもう少し盛り込んだほうが良い。地方公共団体としての説明は、かなり肉厚になっているが、自治に対しての説明が少し薄い。

市として何を残して、どういう考え方でその改革を推進していくのか、その必要性を市民の皆さんに納得してもらっただけの、もう一步踏み込んだ、もっときちんとした表現が必要である。

中ほどの「今から組織・機構を柔軟に改革して」というところを「今から行政の組織・機構を柔軟に改革していくとともに職員の意識改革にも取り組んで」という記述に変えたら良い。

後段の最初に、「活気ある自立した自治体」とあるが、自立じゃなくて合併したはずだというようなことで、それがうまく市民のなかに溶け込んでいない。少しこの辺で丁寧な言い方がないのかなというようなことを感じている。これからは、合併して自立していくんだということをもう少し記述したら良い。

「活気ある自立した自治体」とあるが、「活気ある」というよりも「活力ある」という言い方のほうが良い。

後段の最初のほうで、本来、提供されるべき行政サービスの低下にも繋がるかもしれないという危惧があって、それが減って市民生活そのものに支障をきたす可能性があるという旨をきちっと謳っていかなければいけない。

行政改革の基本方針

- 1 組織・職員改革について
- 2 財政改革について
- 3 行政サービス改革について
- 4 施設改革について
特になし

具体的改革方針

- 1 組織・職員改革
- (1) 組織機構改革について

組織機構の再編時期を平成 23 年 4 月としているが、遅いのではないか。その間、新採用の職員数についてはどうするのか、また効率的かつ緊急的な市民ニーズにはどのように対応するのかが不明瞭である。

改革に向けた作業工程表や行動計画などを作成し、取り組み状況が市民に理解されるように配慮する必要がある。

市民が関係のある手続きを1つの窓口で済むようにできないか。完全に1つにできなくても、窓口をそばにするとかでもいい。事務の中身を見て統合させるところは統合させることで、人員削減が可能でないか。

1つのことをやるのに7つも8つもハンコが要るということをやっていたら絶対だめである。

本庁の課長と支所の課長が同列という組織は、おかしい。

予算の権限もない現在の支所長だったら課長の兼務でいい。

- (2) 職員定員改革について
- (3) 職員勤務体制改革について
- (4) 職員意識改革について
特になし

2 財政改革

(1) 財政指標等情報公表について

補助金については市民の関心も高いので、公平、透明性のうえからも情報公開は大事なことである。

情報公開にあたっては、ただの数字の羅列でなく、分析を加えたり、工事費なら具体的な道路延長距離数を示すとか、わかりやすくすべき。

財政指標の公表にあたっては、今の村上市の状況をよく説明しながら公表していかないと、誤解を招くケースがあると思う。赤字になっているからダメ、黒字だから良いという単純な発想だけで指標を出していくのではなく、もっと具体的に、本来村上市があるべき姿がどうだという考え方のなかで公表したら良い。

(2) 歳入改革について

歳入の拡大と歳出の抑制にしっかりと取り組む姿勢を示すべき。そのため、地場産業の育成強化など具体的産業振興方策を記述したら良い。

地域産業の活性化など税収を増やしたい旨の記載があるが、産業の振興を図り、地域経済を活性化させることは難しい時代である。人口が減り、職員が減っていくなかで市税の伸びをある程度期待していいのか心配な部分がある。

この時代では大企業の誘致は無理だと思う。あるものを有効に活用して産業の振興や地域経済を活性化させたら良い。

(3) 歳出改革について

地域が元気になるような新たな公募型の補助制度を考えているとのことだが、町場では、そのやり方がいいが、農村部のほうではその仕掛けは通用しないがあるので、よく検討されたい。

各地区の独自の実情に合った行政サービスというのは、当然あってしかるべき。それをその地区の人たちが考えて、ただし、その地区で考えたことは全市の議論には及ばないという限定つきで、そこに補助金を導入することが必要になってくる。

補助金は3年経ったら全部廃止にして、市民が入った審査委員会でプレゼンテーションをして、市民にとって非常に大切な活動だと認められたものだけに交付するというようなシステム作りが必要である。

3 行政サービス改革

(1) 窓口改革について

「全体の奉仕者」というよりも「職員も市民のひとり」との自覚に立って、業務にあたって欲しい。

「窓口」は職員全体が窓口という言葉の定義と「窓口の総合化」は必ずしもワンストップを前提にしてはいないことについて、後で誤解が生じてくると悪いので注釈をつけたほうが良い。

市役所本庁・支所へ行ったときに、どんな用事ですかと言葉掛けをしてくれる総合窓口みたいなものがあると良い。

市民ニーズに対して迅速な対応ができるよう、最大限の努力をされたい。

(2) 電子自治体化改革について

特になし

(3) 事務事業改革について

電子決裁については、合併時の経緯から既に取り組みをされている、または導入されているはずだという認識があるのに「事務決裁の電子化により処理日数の短縮化を図る」とある。記述の仕方には現状の説明が要る。

「限られた財源と人員で『最小の経費で最大の効果を上げること』を基本として」とあるが、それは手段であって、目的ではない。もっと突っ込んだ事務事業改革の考え方の記述が必要である。

事務事業の中で、例えば住民の生活を守るために、これだけはキチンと継続してやるけれども、こちらの方はやめる改革をしますというような記述が必要である。

「市民協働のまちづくりの推進」の「(2)情報の共有化とまちづくりへの参加」に各種施策に市民の声を反映させていくために検証制度を設けて体制を整えていく旨の記述があるが、それに対する事務事業改革での受けの記述が必要である。

あまりにも抽象的な用語ばかりなので、読んだ人が分かるように、取り組む事務事業のことは整合性を持たせながら、具体的に挙げたら良い。

4 施設改革

(1) 施設利用活性化改革について

施設の使用料について、住民が受益者負担するというのは、基本としてあっていいと思う。料金を払うことによって、大切に使う。あいまいな、中途半端な料金設定は、本当の意味で住民サービスに繋がらない。

(2) 施設管理改革について

指定管理者制度に非常に疑問を持っている。行政でも運営出来ないものを民間のパワーを活用するという方針だが、大変だと思う。(3)とも関連するが、運営が無理な施設は廃止したら良い。

必要な施設は必要なのだから、改革をしながら努力していくことも必要だと思う。その中で地域の特性を活かしていけば、再建可能で、また運営できる施設も出てくる。

指定管理者制度の全国の例では、非常に経費を削減するため、事故が起きて、直営に戻すケースも多く見受けられる。また、情報公開の精度というのは下がりそうな気がする。お金だけでない観点も必要だと思う。管理経費を単純に減らしていくという記述でなく、みんなの議論を反映させたら良い。

(3) 施設統廃合等改革について

特になし

市民協働のまちづくりの推進

推進のためには、郷土愛の醸成を基本とした教育環境の整備が重要である。

若者たちが参加しやすくすることも重要である。

「協働」という言葉が、いったい何をどうすればいいのかというのが、市民はわからないと思う。無償で手伝いをしろというように単純にとらえられてしまう恐れがある。ただ単にお手伝いをしてくださいということではないということも、もう少し強いメッセージで知らせないと共感を得られない。例えば6ページ下段の「自分たちの地域は自分たちでつくる」という文言が真っ先にあれば良い。

「地域の住民団体、」というと既にある組織みたいになってしまうので、「地域の町内会等の住民団体、」と具体例を加えれば、もう少し身近なものという感じになる。

除雪等で非常に苦労している地域をこれから誰が支えていくのかということの問題にしていかなければいけない。その物心ともに支援する体制を取り入れながら、そういう仕組み作りが出来る環境を整えていかないと、住民にいわゆる地方自治についての理解を得ないうちに、いきなり協働のまちづくりについては理解してもらえない。

「対等な関係に立って」という記述があるが、これは対等な立場ではない。基本的には地方自治、自治を高めるということが一番行革にとっても大切なことだという意識をもって、文面を考えていくべきである。

本来は自治区の人が担えれば一番良いのだが、最初のうちはある意味でのリーダーシップを職員も一緒になってやって自治区を元気にすることが必要である。

協働のまちづくりを進めるには地域に行政の担当者を就けて、それぞれの地域の情報交換をしながら、それをまた地域に戻って情報を発信して行って、それぞれの地域で頑張っ、元気を出していくということが必要である。

旧市町村ごとにやり方が違ったとしてもそれはそれで良い。同じやり方を押しつけて上手くいくはずがない。各地区の実情にあったものを出して行って良い。必ずしも全市均一というのは、やってはいけないことである。

(1) 市民との協働によるまちづくりの推進について

特になし

(2) 情報の共有化とまちづくりへの参加について

「村上市まちづくり市民アンケート集計結果」を見ると、市民の意見を行政に反映させて欲しいという一方で、協働という部分については関心が非常に低い。それは、協働やまちづくりに市民が参加するというイメージがわからなかったり、自分が参加するときに協働のやり方が分からなかったためだと思う。そういう意味でも情報の共有化というのは大切なことである。

(3) 市民、民間団体への支援について

特になし

行政改革の推進 以降について

「2推進体制」の最後に「その推進を図ります。」とあるが、並びを変えて、「その」が何を指すか分かるようなかたちを検討されたい。